

インドネシア「Lifenesia」(日本人向け情報誌)
2017/No.229(9月21日号)に掲載されました。



日東精工
インドネシアの子会社が
日系ねじ製造会社から事業取得、第2工場を稼働

日東精工株式会社は、インドネシア子会社であるPT. NITTO ALAM INDONESIA IA(以下、NAI社)が、工業用ファスナー(ねじ)メーカーとして同業者であるPT. ISOG AI INDONESIAのねじ製造および販売事業の一部を譲り受け、NAI社の第2工場と

して稼働させることを発表しました。日東精工は海外に9社の連結子会社と3拠点を設けており、中でもインドネシアのNAI社は、1985年の設立以来、同社グループの海外工場としては2番目に長い歴史をもつ。

一方で、顧客満足度のさらなる向上のためには、製造能力の拡大や、より顧客に近い場所での操業が必要であり、これらが実現できる環境を検討してきた。

今後は、日系製造業が多く進出するプカシ県にねじ製造工場を早期に保有できることとなり、製品供給力の拡大が図れるなど、多くのメリットが期待されるとしている。